

北海道作業療法士会 自助具コンテスト 応募用紙

提出日：令和 6 年 10 月 17 日

【応募者】※複数人での応募の場合、代表者をお書きください。

フリガナ	ムラヤマ ユイ		
氏 名	村山 優衣	道士会会員番号	
所属または 学校名・学年※	北海道文教大学医療保健科学部 リハビリテーション学科作業療法学専攻 2 年		
指導教員名※	大坂 隆介	指導教員 道士会会員番号※	55893

※学生の場合は、道士会会員番号の記載は必要ありません。

※学生の場合は、学校名と学年（例：〇〇大学 作業療学科 2 年）、指導教員名と指導教員の道士会会員番号を記載してください。

【連絡先】

担当者氏名※	大坂 隆介
住 所	〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央 5 丁目 196 番地 1
TEL	0123-34-0269
E-mail	ryusaka3220@yahoo.co.jp

※学生の場合は、担当者名に指導教員名を記載してください。

★下記の応募要件①～③を読み、いずれかの（ ）に○を入れてください。

なお、①当該年度およびそれ以前の年会費を納めていない者、②事務局からの連絡に対応できない者、③応募作品について道士会の出版物等への掲載について了承できない者は、応募いただいても審査の対象にはなりません。

① 応募者が募集年度の会費を納めている、学生の場合は指導教員が募集年度の会費を納めていますか。

会員の場合： （ ）当該年度を含めた年会費会費を納めている
（ ）当該年度を含めた年会費会費を納めていない

学生の場合： （○）指導教員は当該年度を含めた年会費会費を納めている
（ ）指導教員は当該年度を含めた年会費会費を納めていない

② 本コンテスト終了後に貴作品に対する問い合わせがあった場合、事務局からの連絡に対応できますか。

（○）対応できる （ ）対応できない

③ 応募作品を北海道作業療法士会の出版物、WEB、SNS へ掲載、展示会において展示や紹介することを了承しますか。

（○）了承する （ ）了承しない

【応募作品の概要・要旨など】 *A4 用紙 1 枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作品の名称	※20 文字以内で記入 らくらく爪切り
対象者の 領域	※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 (○)、発達障害 (○)、高齢者 (○)、 その他 ()
自助具の 分類	※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 ()、整容動作 (○)、更衣動作 ()、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 () その他 ()
用具の種類	※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 (○)、個別製作品 () ※ 工夫・改良品 市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、 個別製作品 アイデアから個別に製作したオリジナルな物、とする
応募作品の 概要	※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。 実習での見学の中で、両手の震えにより爪切りを自分で行うと切りすぎて深爪になってしまい、痛みが伴ってしまう方がいて、看護師による介助が必要だった。そのため片麻痺や拘縮の強い方が手軽に 1 人で安全に爪を切ることが出来、安価にて作成することのできる自助具を考案した。
工夫した ポイント	・ 爪切り台の下に滑り止めシートを貼ることによって、 手が震えて持つことが難しい使用者でも安定して爪を切ることができる。 ・ 台に固定するのは爪切りのカバー部分のみなので カバーが付いていれば麻痺や震えが起こる前に使い慣れた爪切りも使うことが出来る。 ・ プラスチックねんどで持ち手を太くしているため、押しやすい。 ・ 材料を 100 円ショップで揃えることが出来るため再現性が高く、 リーズナブルで誰でも作れることが魅力である。
利用上の 留意点	※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。 ・ 溜まった爪を捨てる必要があるが、爪切りのカバー部分に両面テープを貼っており カバー部分に溜まる切った爪を片手で捨てることが出来るので簡単で衛生的。

【応募作品の紹介】＊A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作 製 の 準 備	※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。 特大爪切り：110 円 吸水コースター(スクエア,セラミック製)：110 円 滑り止めシート(約 10×10cm)：110 円 両面テープ(ハイパワー,幅 10mm×長さ 4m)：110 円 プラスチックねんど おゆまる(3 袋)：330 円 ⇒ 材料費 計 770 円 カッター,わりばし,ペットボトルの上を切った容器
応 募 作 品 の 特 徴	※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。 ※画像は最大 10 枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。 1. 作品の外観  2. 作り方・製作過程 <u>①爪切り台を作る</u> 吸水コースターの裏にすべり止めシートを貼り付け、 爪切り固定するための台(コースター)を滑りにくくする。  <u>②爪切り台に爪切りを固定する</u> 爪切りのカバー(画像の白い部分) に両面テープを貼り付け ①で作った爪切り台に固定する。   <u>③プラスチックねんどをお湯であたため、柔らかくする</u> お湯の入ったペットボトル容器を用意し その中にプラスチックねんどを入れ、 変形するために柔らかくなるのを待つ。※熱いので割り箸を使う。  <u>④柔らかくなったプラスチックねんどを爪切りの持ち手部分に巻き付ける</u> プラスチックねんどが柔らかくになったら あたたかく変形できるうちに爪切りの持ち手部分に巻き付ける。   <u>⑤プラスチックねんどの形を微調整して、完成</u> 使用者が押しやすいように持ち手部分の幅が広くなるように 形を調整するとより使いやすくなる。 

3. 活用場面

年齢を問わずに手に麻痺がある方や、手の震えのある高齢者が使用することを想定している。
爪切りを持つと不安定になる方でも置いて切ることが出来るので、
爪切りを落としたり、爪を切りすぎたりすることなく安定・安心して切ることが出来る。

台の裏に滑り止めシートがついていてどこに置いても滑りにくいので
机の上において手指の爪を切ることも、床に置いて足指の爪を切ることも出来る。

切る時は持ち手部分が従来の爪切りより大きくなっているので、
手以外の腕や肘などで代償して押すことも出来る。



↑実際の切る様子

応募
作品
の
特
徴

<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている (), 対象者に同意を得ていない (), 該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。